

Rep
ort

身近な自然の観察・記録活動 石神井川緑道版

2022.12.8

一人ひとりの自主活動 だれでも参加できます

活動：月2回(第二木曜日・第四金曜日)10:00より(雨天中止)
コース：帝京大学付属病院北詰・御成橋たもと → 金沢橋
問合せ・連絡先：090-8646-9757 木村松夫 com-matchan@hotmail.co.jp

12月、1月の石神井川観察は、12/23(金)、2023/1/12(木)、1/27(金)
9:30JR 社宅前街路の観察 10:00 帝京大学病院北側の御成橋たもとから再出発

帝京病院前遊歩道の改修工事が完成

●●本当にこれでいいのか?●●



←改修前
改修後→

帝京大学附属病院前の石神井川緑道。200mにわたって桜の木の下にはみどりがいっぱいでした。ここからさらに加賀4



丁目の北区境までが石神井川沿いでもっとも自然味が残っているところです。改修後は、右写真のように全部アスファルトで固められ、道幅が広くなりました。車いすの方も利用しやすい道にはなりました。

その北側のJR社宅前の新歩道では、あちこちで背が高くなった野草が根元から折られていました(写真右下)。誰かが「善意」で草刈りをしたのでしょうが、野草は根絶対象の「雑草」として敵視する考え方が、遊歩道の整備にも勝手に草刈りをする人にも共通する考え方。本当にこれでよいのでしょうか?



11/25の「なんだろう？」の草 1つは判明か？



←前回見つけた「???」の草」。12/8にはさらに葉を伸ばしていました。大きな葉は柔らかくて食べられそう。「野菜では」との「疑い」はますます濃厚→



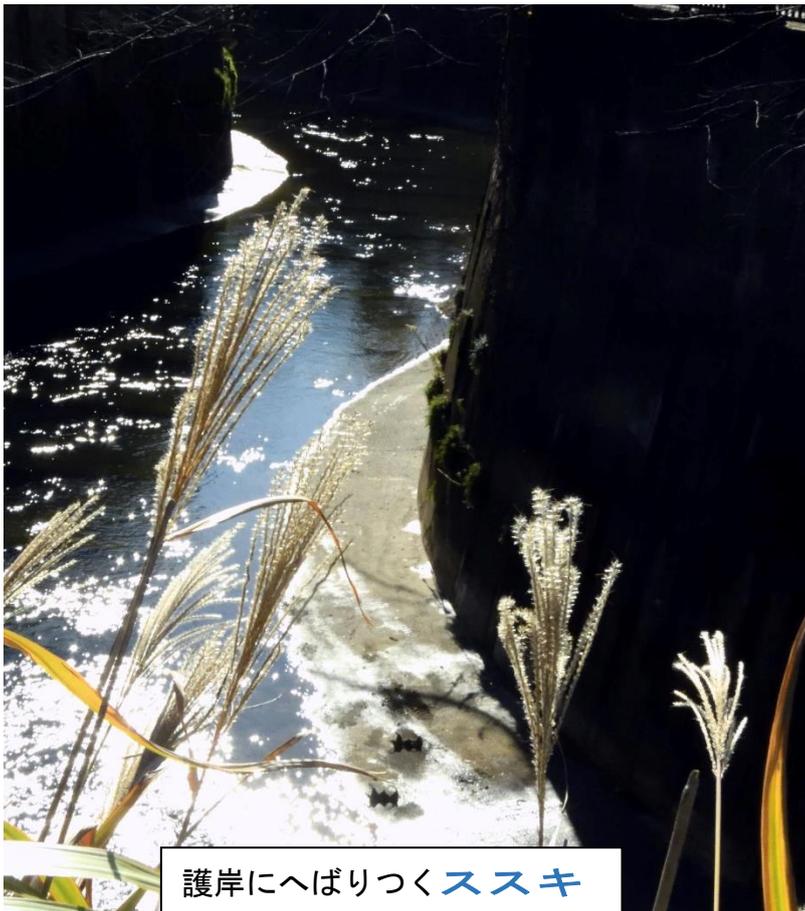
←野菜と言え
ば、左写真の紅葉したツタの葉に混じった緑の葉、これも「なんだろう？」だったので、



探求心旺盛なお仲間が「ゴーヤじゃないか」と教えてくれました。確かに**ゴーヤ**のようですが、同定は花と実が観察できる来年まで持ち越し。→

紅葉以外の秋らしさ

「春の訪れ」は前回同様に進行中ですが、12/8の観察活動で



護岸にへばりつく**ススキ**

はもう少し秋を追ってみました。



キカラスウリ？実



黒くて大きな**ネズミモチ**実



小さく密集**トウネズミモチ**実